

一般社団法人日本キルギス経済交流協会 第5回理事会 議事録

1. 開催日時：2026年7月15日（水）10:00～11:15
2. 開催場所：東京都千代田区霞が関3-6-14三久ビル9F会議室
3. 出席者（敬称略）：
代表理事：樽床伸二
理事： 梨木重宏、加藤彰一、四橋道徳、小林広暢、小松原一郎、藤野岳、中村亮太
[7名]
社員：長本大将 [1名]
4. 議事の経過および結果

第1号議案 会計報告に関する件

別紙の会計資料に基づき、直近の会計状況について報告が行われた。主な経費として、4月に開催された設立パーティ費用、6月のキルギス訪問費用、および関係者のアテンド費用が適切に計上されている旨が説明され、その内容を確認・承認した。

第2号議案 キルギス鉱物資源の開発・輸入プロジェクトに関する件

キルギス国内における鉱物資源開発、および日本への輸入に向けたプロジェクトの進捗について協議した。現在、現地の鉱山開発会社や天然資源省と連携し、特定鉱床の共同開発を推進している。主要生産国の輸出規制強化を背景に、今後2～3年間の安定供給枠を確保しつつ、民間主導のトレード実績作りを目指す。これに伴い、政府系機関や本邦大手商社へのデータおよび鉱石サンプルの提供を今月中に実施し、協力合意書（MOC）の締結および売却契約に向けた交渉を進めることを確認・承認した。

また、現地閣僚級との面談報告が行われ、国策として国内開発および雇用創出を望むキルギス側の意向を確認し、日本への確実な輸入スキームの構築に向けて、水面下での開発交渉を継続・推進することを承認した。

第3号議案 その他（地方支部への対応および今後のスケジュール等）に関する件

当協会の運営方針および今後のスケジュールについて協議・共有した。地方支部設立の動きに関する基本方針を確認した。また、駐日キルギス大使等の人事動向、および今後の要人往来、当協会の下半期のスケジュールを共有し、今後の対応方針について承認した。

以上をもって本日の議事をすべて終了した。本理事会の議事の経過および結果を明確にするため、本議事録を作成し、議長および議事録署名人がこれに記名押印する。

令和8年7月15日

一般社団法人日本キルギス経済交流協会 第5回理事会

代表理事 樽床伸二
議事録署名人 加藤彰一
議事録署名人 中村亮太